

報道関係者 各位

茨城県産業技術イノベーションセンター  
笠間陶芸大学校  
担当:尾形、吉田  
電話:0296-72-0316 (代)



## 「笠間土・みらい研究会」を初開催します！

笠間陶芸大学校ではこれまで、笠間焼協同組合が令和5年に笠間市内で採掘した粘土約2,700トンに関して、同組合との共同研究を通じて、笠間焼の原料土として利用可能であることを確認してまいりました。

これらの結果を踏まえ、今年度新たに、組合所属の陶芸作家を主な会員とする「笠間土・みらい研究会」を設立し、「笠間土」としての商品化に向けた取組を支援してまいります。

つきましては、第1回研究会を開催いたしますので、**ぜひご取材いただけますようご案内申し上げます。**

### ○研究会の概要

令和5年に確保した粘土について、精土試験（不純物などを除去し精製する工程）を行い、それを試験焼成するなどのワークショップや意見交換により、笠間焼作家に求められる「笠間土」としての商品化を目指す取り組みを行います。

### ○開催予定

▶ 第1回 日時 5月25日（月）13:30～16:00

場所 笠間陶芸大学校（笠間市笠間2346-3）※会議後、粘土ストックヤードに移動

開催回	日程	会議	ワークショップ
第1回	5/25	R5粘土の特徴など	ストックヤード見学、サンプル採取
第2回	7/2（予定）	開発目標など	サンプルの乾燥状態チェック
第3回	9/16（予定）	—	精土試験（精製した笠間土を会員に配付）
第4回	12/14（予定）	次年度以降の活動など	配付した笠間土を使った試作品についての評価と意見交換

焼成温度	新笠間粘土
1200℃	
1220℃	
1240℃	
1260℃	
1280℃	
1300℃	

令和7年度共同研究のテストピース



令和7年度共同研究の試作品